

第12回 茨城県作業療法学会

学 会 だ よ り

第3弾

寒さが身に染みる季節となりました。朝晩と日中の寒暖差が大きいため、皆様、体調を崩さないよう十分お気を付けください。

さて、第2弾に続き、第3弾の学会だよりを発行します！学会まで残り1ヵ月を切り、実行委員一同身の引き締まる思いで準備を進めています。作品展コンテストの募集も残りわずか！奮ってご参加ください。

見どころ④

まずは、第2弾でお伝えできなかった学会の見どころ④『ユーザー支援事業』についてお伝えします。

土浦医療圏

高次脳機能障害 友の会を支援しており、毎年、外出支援と調理活動を行っています。学会では、活動の報告を行います。

水戸医療圏

高校に出向き作業療法の啓蒙・啓発を行ったり、医療圏内で行われているおまつりに参加したり等、地域密着型の医療圏として活発的に活動しています。

筑西・下妻医療圏

筑西・下妻医療圏の市民を対象とした勉強会を開催しています。昨年度は認知症について勉強会を行いました。今年度についての報告は学会にてお伝えします。

取手・龍ヶ崎医療圏

脊髄損傷患者の外出支援を行っています。障害を持っていても外出できる・楽しめる体験をしていただく支援をしています。

日立医療圏

ピアカウンセリングや情報交換を目的とし、BBQ大会を行っています。障害を持っている方だけではなく様々な職種の方が参加し、楽しい時間を過ごしています。

常陸太田・ひたちなか医療圏

作業療法の啓発活動を行うため地域の祭りに参加をしたり、高校に出向き高校生対象に認知症の授業を行う等の活動をしています。

学会当日は、ポスター掲示を行います。各医療圏の様々な活動をご覧ください。

～お知らせ～

☆機関誌がもうじき完成します！

！！注目！！ 今年度は会員への機関誌の郵送は行いません。

↓↓下に記載の内容にて機関誌を確認いただけます。↓↓

- ①演題発表者及び座長を務めてくださる方には郵送をします。
- ②学会に参加される皆様へは、当日受付にて機関誌の配布をします。
- ③県土会のホームページに機関誌データを1月上旬に掲載予定です。ホームページにてご確認ください。

※昨年度とは異なりますので各自ご確認をお願い致します。

